AMG全透析室紹介

全施設が連携して透析ライフをサポートいたします。

上尾中央総合病院
☎048-773-1111

所在地 埼玉県上尾市柏座1-10-10
病床数 733床　透析ベッド数 20床
https://www.ach.or.jp

東川口病院
☎048-295-1000

所在地 埼玉県川口市東川口二丁目10番8号
病床数 198床　透析ベッド数 外来7床（適時増床予定）
http://www.e-kawaguchi-hp.jp

彩の国東大宮メディカルセンター
☎048-665-6111

所在地 埼玉県さいたま市北区土呂町1522
病床数 337床　透析ベッド数 33床
https://www.shmc.jp

伊奈病院
☎048-721-3692

所在地 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室9419
病床数 151床　透析ベッド数 27床
https://inahp.saitama.jp

笛吹中央病院
☎055-262-2185

所在地 山梨県笛吹市石和町四日市場47-1
病床数 150床　透析ベッド数 20床
https://fch.or.jp

津田沼中央総合病院
☎047-476-5111

所在地 千葉県習志野市谷津1-9-17
病床数 314床　透析ベッド数 48床
http://www.tcgh.jp

勝田病院
☎029-272-5184

所在地 茨城県ひたちなか市中根5125-2
病床数 85床　透析ベッド数 24床
https://katsuta-aiyukai.jp

上尾中央第二病院
☎048-781-1101

所在地 埼玉県上尾市大字地頭方421-1
病床数 186床　透析ベッド数 26床
https://www.ach2.jp

上尾中央腎クリニック
☎048-779-6060

所在地 埼玉県上尾市原新町16-4
透析ベッド数 36床
http://www.ageo-jin-clinic.jp

西大宮腎クリニック
☎048-621-3811

所在地 埼玉県さいたま市西区西大宮1-18-1
透析ベッド数 43床
https://www.nishi-omiya-jin.com

八潮中央総合病院
☎048-996-1131

所在地 埼玉県八潮市南川崎845
病床数 250床　透析ベッド数 40床
http://www.yashio-cgh.jp

白岡中央総合病院
☎0480-93-0661

所在地 埼玉県白岡市小久喜938-12
病床数 256床　透析ベッド数 20床
https://www.scghp.jp

三郷中央総合病院
☎048-953-1321

所在地 埼玉県三郷市中央4-5-1
病床数 289床　透析ベッド数 27床
http://mchp.jp

蓮田一心会病院
☎048-764-6411

所在地 埼玉県蓮田市本町3-17
病床数 50床　透析ベッド数 96床
https://www.hasuda-issin.jp

柏厚生総合病院
☎04-7145-1111

所在地 千葉県柏市篠籠田617
病床数 322床　透析ベッド数 20床
https://www.kashiwakousei.or.jp

千葉愛友会記念病院
☎04-7159-1611

所在地 千葉県流山市鰭ヶ崎1-1
病床数 268床　透析ベッド数 20床
https://chibaaiyu-kai.com

船橋総合病院
☎047-425-1151

所在地 千葉県船橋市北本町1-13-1
病床数 246床　透析ベッド数 31床
http://www.fgh-carrot.com

上尾中央総合病院付属 エイトナインクリニック
☎048-772-0089

所在地 埼玉県上尾市柏座1-10-2
透析ベッド数 86床
https://89cl.jp

桶川腎クリニック
☎048-789-5151

所在地 埼玉県桶川市大字上日出谷644-1
透析ベッド数 42床
https://okegawa-jin-clinic.jp

花クリニック
☎045-701-3175

所在地 神奈川県横浜市金沢区谷津町384金沢文庫京急ビル4F
透析ベッド数 23床
http://www.hana-clinic.jp

上尾中央医科グループ透析広報誌「たんぽぽ」Vol.8
■編集・発行責任者／AMG協議会 たんぽぽ担当責任者 高津 智行｜〒363-0026 埼玉県桶川市大字上日出谷644-1｜TEL.048-789-5151 ■制作／株式会社寿エンタープライズ 令和3年9月26日発行（年1回発行）

上尾中央医科グループ 透析広報誌

たんぽぽ

08
2021 AUTUMN

上尾中央医科グループ
病院紹介シリーズ

東川口病院
西大宮腎クリニック

東川口病院

西大宮腎クリニック

桶川腎クリニック 検査科 係長 渡邉 ますみ

新型コロナウイルス感染症について

施設紹介 AMG全透析室紹介

AGEO MEDICAL GROUP

●東川口病院外観

上尾中央医科グループ
病院紹介シリーズ 15

東川口病院

地域に寄り添い、愛し愛される透析室を目指して

当院が所在している東川口は、川口市の北東部に位置し、さいたま市緑区と草加市に隣接しています。
最寄り駅になる東川口駅は、JR武蔵野線と地下鉄の埼玉高速鉄道の二路線が乗り入れしており、東京や千葉方面のアクセスはとても良好です。埼玉スタジアムが近いので、イベントの際には利用客で溢れかえります。

当院の透析室は2019年の8月に入院患者様を対象とし、5床からオープンしました。その後、外来患者様の需要が高まり、2020年の12月より別棟にて外来専門の1号館透析室を7床にてスタートしています。患者様からの問い合わせも多く、順次増床をしていく計画になっています。

●外来棟透析室

●入院透析室

東川口病院は1979年に設立され、以来40年以上にわたり地域医療に貢献しています。病床数は198床で、内訳は一般106床、障害42床、回復期50床となっています。

●スケールベッド3台配備

●ニプロ社NCV-11

透析装置はニプロ社製を導入しています。同じニプロ社製の透析支援システムと連携しているので、on-lineHDFの設定だけでなく、IHDFや計画除水なども患者様個人の詳細設定の自動管理を行えます。

●個室透析室

入院患者様と外来患者様を分けて治療することにより、感染のリスク低下やプライベートの確保が可能となっています。入院透析では個室を用意しているので、感染症が疑われる場合は隔離で透析を行えます。

●フットケア

足の状態は細かくチェックしています。院内でフットケア外来を行っているので、専門の看護師による爪やタコ・魚の目、皮膚のトリートメントなど必要に応じて実施しています。

ご自宅の指定場所より病院まで、半径5㎞を基準として送迎サービスを行っています。リフト付きの車両を採用し、車椅子に乗ったまま乗車することが出来ます。治療ベッドまではスタッフがお連れするので、車椅子をご使用の方でも制限なく送迎を受けられます。

●リフト付き送迎車両

病院のご案内

住　所	埼玉県川口市東川口2-10-8
電話番号	048-295-1000（代表）
休診日	日曜・祝日
透析ベッド数	外来7床（適時増床予定）
病床数	198床
URL	e-kawaguchi-hp.jp

透析診療時間	月	火	水	木	金	土
午前（8:00～）	○	○	○	○	○	○
午後（13:00～）	○	ー	○	ー	○	ー

●透析スタッフ集合

●西大宮腎クリニック外観

上尾中央医科グループ 病院紹介シリーズ 16

西大宮腎クリニック

西大宮腎クリニックは、2011年にJR川越線西大宮駅に隣接するビルに開院しました。主にさいたま市西区・北区、上尾市からの患者様にご利用いただいております。当院は、外来ベッド43床で医師1名、臨床工学技士9名、看護師8名、臨床検査技師1名、管理栄養士1名、看護助手7名、事務7名のスタッフが勤務しております。

●体重計

臨床工学科

機械室、ベッドサイド装置共に日機装社製の透析装置を使用しています。ガイドラインに沿った透析液清浄化を徹底しており全台オンラインHDF療法が可能となっております。更に、透析通信管理システムを導入しており体重測定、除水計算等データ管理を行っています。

●機械室

各部・チームなどでの取り組み

看護部

近隣介護施設から通院される患者様も多く、施設間連携を大切にしています。介護における担当者会議や、カンファレンスに積極的に参加しています。

災害対策

災害用伝言ダイヤル（171）を用いて、月2回訓練を行っています。発災時電話が繋がりにくくなった場合171を通じて診療の可否をお知らせできるよう練習しています。繰り返し行うことで、今では8割以上の患者様・ご家族にご参加いただいています。

フットケア

すべての患者様に月1回以上のフットチェックを行い、足トラブルの早期発見に努めています。患者様が自分自身でトラブルを予防できるようになることも大事だと考え、足の観察や爪切りの仕方などを個別に相談しています。

VAチーム

臨床検査技師、看護師、臨床工学技士の8名がVA管理に携わっています。VAトラブルの早期発見・早期対処を行うための取り組みとして、エコー・HD03による定期的なVA評価やVAトラブル時のポータブルエコーによる確認などを行っています。

送迎車・無料駐車場

当院はクリニック正面に駐車場を完備しており、駅に隣接しているため電車や車を利用して通院が可能になっています。

また半径10kmを基準として、車イスも対応可能な無料送迎サービスも行っており、どなたでも安心して来ていただけます。

●スタッフ集合

院長 **大川 浩**

今年の1月より西大宮腎クリニックの院長に就任いたしました大川 浩です。当院では快適な透析を受けていただくために、個々の患者様に最適な医療の提供と患者様に寄り添った診療を大切に日々取り組んでいます。「安心・安全な透析治療」の提供をこれからも実践できるよう努力して参ります。

●駅側入口

●透析室

透析室内のベッドはすべてテレビ視聴が可能です。また無料Wi-Fiもご利用いただけます。透析室内はバリアフリー化されているためお身体の不自由な患者様も安心して入室できます。

技士長 **小倉 輝一**

病院のご案内

住　所	埼玉県さいたま市西区西大宮1-18-1 イルヴィラージュ西大宮ビル1F
電話番号	048-621-3811
URL	http://www.nishi-omiya-jin.com/
休診日	日曜日　透析ベッド数 43床

透析診療時間	月	火	水	木	金	土
午前(8:00〜)	○	○	○	○	○	○
午後(13:00〜)	○	—	○	—	○	—

新型コロナウイルス感染症について

桶川腎クリニック
検査科 係長 渡邉 ますみ

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって1年以上がたちました。感染者数や変異株、ワクチンなどのニュースが流れる毎日です。透析患者さんは、発症すると重症化するリスクが高いとされています。
しかし、以前の感染者数増加の際には、透析患者さんであっても病院受け入れ困難になったこともありました。
今後もいつそのような状況になるかわかりません。日々の対策、透析通院の注意点などまとめました。

基本的な感染予防対策は一緒

コロナ禍の生活にすっかり慣れてしまっていますが、基本的な対策は今までと同じです。

- マスクの着用
- 手洗い、消毒の励行
- 3密の回避（できるだけゼロ密を）
- こまめな換気

3密については、1つの密でも感染の可能性があるとされています。また感染症対策分科会による提言として、感染リスクが高まる「5つの場面」が示されています。このような状況にならない行動が必要です。

来院時も感染対策にご協力を

透析施設では、スタッフの体調管理、感染防護具の着用や環境清拭、換気などの感染対策をしています。来院時は、更衣室など感染リスクが高くなる場面もあります。来院時の体温測定、マスクの着用、手指の消毒、ソーシャルディスタンスの心がけをお願いします。

ワクチン接種

日本透析医学会でも、透析患者さんのワクチン接種は推奨されています。接種に関してご心配なことがあれば、ワクチンに対するQ&Aも出されていますので、ご参考ください。

日本透析医学会HP https://www.jsdt.or.jp/info/3161.html

ワクチン接種後も変わらぬ感染対策を

ワクチンの効果として、発症の減少、重症化の防止が挙げられますが、コロナに感染しないわけではなく、ワクチン接種後でも感染・発症が認められています。今後のウイルスの変異によっても、ワクチン効果は変わってくるので、引き続き変わらぬ感染対策が必要です。

コロナ感染が疑われるような場合は？

ご自身の発熱や呼吸器症状（息苦しさなど）、臭覚・味覚障害などがある場合や、感染者との接触があった場合、同居するご家族が感染あるいは感染の疑いがある場合などは、ご自身のコロナ感染の疑いを否定できるまで、いつも通りに透析を行えない場合があります。コロナウイルスの検査や対応は各施設により異なりますので、まずは施設にご連絡、ご相談ください。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場所① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。

場所② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

場所③ マスク無しでの会話

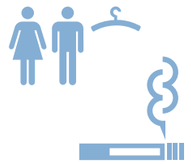
- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

場所④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

場所⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



透析室は一致団結で感染対策をしましょう

透析患者さんと透析スタッフは、週3回顔を合わせ、同じ空間を一緒に過ごしています。
透析施設では、あらゆる感染対策をもって、安心して透析をしていただけるよう努力しています。今後もご理解、ご協力をお願いします。

「内閣官房　新型コロナウイルス感染症」より